

799号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館 5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rouren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



5月1日は「労働者の日」 全国で開催されるメーデーに 積極的に参加しよう！

毎年5月1日は「メーデー（労働者の日）」と言われ、全世界の労働者が労働の権利を主張して運動や集会、イベントなどを開催する日となっています。

5月1日（木）には検数労連が加盟しているナショナルセンターである全労連主催の第96回中央メーデーを皮切りに全国各地でメーデーが開催されることや、港湾であれば横浜港メーデー実行委員会主催の30回横浜メーデーなどが開催されます。

政府と財界の賃金抑制策、中小企業置き去りの大企業優先政策、国民生活を直撃する深刻なインフレから我々の雇用と職域、安定した生活を守るため、そして25春闘での大幅賃上げ回答と労働条件の大幅改善を目指すべく、全国各地で開催されるメーデーに積極的に参加して、働く者の団結と結束を強め25春闘の勝利を目指し最後まで粘り強く奮闘していきましょう。



未来は変えられる！戦争ではなく平和なくらい！5月3日「25憲法大集会」を開催します。

5月3日の憲法記念日に東京・有明防災公園（東京臨海広域防災公園）で、「未来は変えられる！戦争ではなく平和なくらい！」をメインスローガンにした「2025憲法大集会」を開催します。

この集会には陸・海・空・港湾20労組の一員である全国港湾の在京中核や東京港湾・川港労協・全横浜港湾の組合員も積極的に参加しています。

憲法大集会のメインテーマでは次のことが掲げられています。

- ①改憲発議を許さず、憲法をいかに、平和・いのち・くらし・人権を守ります。
- ②パレスチナの恒久的停戦

中央港湾団交前進を見据えた事務折衝を4月28日（月）に設定。

全国港湾と港運同盟は、4月22日に開催した合同中間にて、4月28日（金）に事務折衝を設定。その際に5月18日（日）24ストライキ19日（月）以降の無期限時間外ストライキ（18時～翌日始業時まで）を通告し、中央港湾団交の再開

や日港協から前進回答を引き出す方針を確認しました。なお、4月28日からの事務折衝等の進捗状況の報告と意思統一を目的としたリモート集会を5月8日（木）17時30分から行うことも確認しています。

とウクライナからの撤退、憲法9条をいかにした平和外交を求めます。

③ミャンマーや韓国市民などの民主化運動に連帯し、東アジアの平和を求めます。

④台湾有事の扇動を許さず敵基地攻撃能力の保有と日本本土へのミサイル基地配備の撤回を求めます。

⑤平和主義をつらぬき、核兵器のない世界をめざして、日米軍事一体化と軍拡増税、武器輸出を許しません。

⑥沖縄の民意を踏みにじる辺野古基地建設に反対し、米兵による性暴力を許さず、日米地位協定の抜本的



- ⑦原発推進政策を撤回し、再生可能エネルギーへの転換を求めます。
- ⑧エンター平等を実現し、選択的夫婦別姓の法制化、個人の尊厳を大切にする社会をめざします。
- ⑨これら実現のため共同の輪をひろげ、参議院選挙でも金権腐敗、憲法破壊の自民党政治に審判をくだし、安心してくらせる社会をめざします。

※現在事務局調整中の検数労連25春闘交渉ですが、4月23日（水）時点で再開の目途は立っておりません。しばらくお待ちください。

